

「国際的に連携した女性のエンパワーメント促進」チームの活動について（案）

活動期間：2012年度（1年間）

活動頻度：4半期に1回程度のチーム会合（年4回程度）を軸に、その間適宜情報交換を行い、具体的な普及活動を展開する

メンバー：資料1のとおり

チーム会合へは適宜、国連関係機関・関係省庁等からの出席を求める

活動内容：

WEPsに関する基本的な知識の共有・普及

（例）WEPsに関するリーフレットの作成

チームの普及活動に使用するため、また、団体推薦議員の所属団体・傘下団体においても普及活動に使用していただくため、企業やステークホルダーがWEPsに関心を持ち、自らも実践する動機づけになるような内容のリーフレットを作成・活用

関係者との円卓会議の開催

チーム主導のもと、各関係者（署名企業、GC-JN、UN Women 日本事務所、関係省等）との円卓会議を開催し、課題や推進の方向について関係者の共通理解を促進

WEPsに基づいた取組の進捗状況・好事例の収集・発信

署名企業によるWEPsに基づいた取組の進捗状況報告や、WEPsに基づく取組の国内外における好事例を収集し、チームとして発信

チームメンバーの属する団体における普及の促進とその報告

チームメンバーの属する団体において、例えば団体の総会やセミナー等の機会をとらえ、リーフレットや好事例集等をもとにWEPsの普及を実施。また、その活動をチームに報告・還元

好事例や課題を共有するためのシンポジウムの開催

年間のチーム活動の成果を総合的に報告・発信し、課題の共有や、今後の展望を討議するためのシンポジウムを開催